26日までの24 9月3日

程され、可決認定しました。 補正予算9件、平成23年度 費精算など単行議案3件、 相見駅自由通路整備の工事 命をはじめ人事案件3件、 の報告1件、教育委員の任 議し、1件を採択、1件を 決算認定9会計の議案が上 そのほか、陳情2件を審 **I間の会期で開かれました。** 招集され、 9月定例会は、 財政健全化判断比率など

決しました。 る町政の問題点をただしま 出議案1件が提案され、可 不採択としました。議員提 一般質問は、8人が当面す

(反対2賛成13で可決)

6万円となった。 され、8億6460万円 減額で28億4016万円 6億4584万円ほどの 億3685万円ほど減額 間で工事費の精算がおこ 定額3億8600万円が よび関連施設は、当初協 となった。なお、駅舎お は、11億145万円が2 なわれた。当初の協定額 が完了し、JR東海との 相見駅自由通路の工事 総額は37億47

当初見積額から8億8269万円



横落区防災訓練

### を反映 目主防災会の声

映される。 に現場と専門家の意見が反 者が加わり、防災計画など 員に自主防災会や学識経験 が改正され、防災会議の委 幸田町防災会議条例の一部

> 自主防災組織の数は。 23行政区と企業内にも

らも前向きに検討する。 男女共同参画の趣旨か 地区ごとの自主防災組 女性の登用は。

織の連絡はあるか。 定例区長会にお願いし

全員賛成で可決

# 般会計補正予算

## 借金1億1000万円 (臨時財政対策費) とりやめ

000円を計上した。 により、補正額6831万6 1000万円のとりやめなど のため臨時財政対策債1億 円の増加。公債費負担軽減 回復により、2億4000万 町民税は、景気の若干の

Q マスタープラン作成のね Q 5カ月間の成果は。 ブック作成などがある。 ホームページ開設、ガイド 訪問活動や意見交換、

▲ 企業立地のビジョンを示 会を設け意見を求めてい し、今後、企業情報懇話 教育委員 杉浦 未央氏(岩堀区)

小林 常男氏 (幸田区) (全員賛成で同意)

・人権擁護委員 ・人権擁護委員 三浦 報告の氏(市場区) 三浦 和代氏(荻 区) (全員賛或でより、 (全員賛或でより、

### 人 事 案 件

### 主な事業 と質疑

庁舎総合窓口設計委託料 ジャーの配置は。 相談コーナー、キッズコー ナーの設置、フロアーマネー プライバシーを配慮した 150万円

A 設計委託の中で考える。 ハッピネス・ヒル・幸田用地測量 つどい作業所窓ガラス補強工事 700万円 200万円

企業立地推進事業

346万円

パンフレット

### 平成 24 年度幸田町一般会計・特別会計 9月補正予算総括表と採決結果

(全員賛成で同意

	会 計 名	補正額	補正後の額	採 決			
— 般 会 計		6832 万円	133億 832万円	全員賛成で可決			
特。	土地取得特別会計	5121 万円	1億 397万円	//			
	国民健康保険特別会計	2260 万円	30億2531万円	//			
	後期高齢者医療特別会計	85 万円	2億7984万円	//			
	介護保険特別会計	1001万円	13億6051万円	//			
	幸田駅前土地区画整理事業特別会計	0	5 億 2768 万円	//			
	農業集落排水事業特別会計	81 万円	3億7111万円	//			
	下水道事業特別会計	1000万円	6 億 2412 万円	//			

る意見書の提出 度の堅持及び拡充を求め (全員賛成で可決)

定数改善計画の早期実施 と義務教育費国庫負担制

「愛知県の福祉医療制度の 議員提出議案 陳情者 三ヶ根クリニック 書」の提出を求める陳情 存続・拡充を求める意見 (反対13賛成2で不採択

執行委員長 池田 和博 陳情者 幸田町教員組合 る陳情書 (全員賛成で採択)

情

陳

定数改善計画の早期実

と義務教育費国庫負担制

度の堅持及び拡充を求め

なお、

-成23年度の決算総

一般会計と特別会計を合わ

歳入209億5332万

となりました。

歳出201億4319万円

### 書に強いまちつ

2億2476万円 景気の若干の回復により 減少となったものの、 しました。 加となったのは、 前年 人入金が16億9865万円で、 入は、 資の減少で22年度比5.%の 町税全体として、 - 度比9億4544万円の 固定資産税が設備 3.0 相 町民税 見駅およ 22年度比 増 増 加 が

び自由通路設置事業の本格化に り、 調整基金を繰り入れたためで 都 市施設整備基金、 財

通出

相見駅および自 相見駅

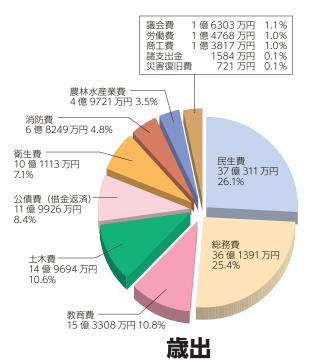
避路設置、 では、

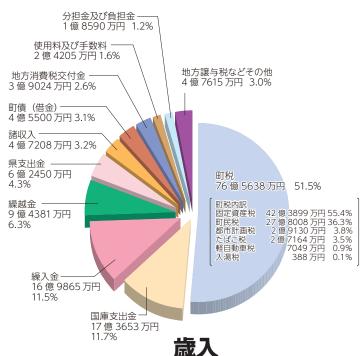
周辺整備、

億6356万円の減少となりま はしご自動車整備、 実施されました。 備設置などの事業が計画どお 立金は、 7万円のみで、 基金利子の240 前年度比 保育園空調

### 般会計の決算額

### 142 億 906 万円 148 億 8128 万円





(反対 2: 賛成 13 で認定)

確に捉え、 い社会経済情勢ではあるが な事務事業の執行 腕を強く問われた決算である 安心なまちづくりに ね適正であると認められた。 様化 正確で、 民サービスの向上、 平成23年度決算では、 続くなど、 税などの増収があった反 成されており、 れも関係法令に準拠して 歳入歳出 固 1高など予断を許さな 定資産税の落ち込み する住民ニーズを的 効率的 予算の執行は 財政運営上 [決算書] その計 を 効果 層 図り、 「努め 町

平成 決算審査意見 查委員 23年 度

別会計、 重に審

水道事業会計など慎

案どおり認定しました。

議した結果、

各会計とも

会を設置

一般会計のほか特

算を審議するため特別委員

平成23年度の決

夏 目 成

根 渕

算審査に付された各

### 主

### 疑

安全・安心、暮らしの

グリーンベルト化などに 防災自主組織、通学路の 取り組んだ。 防災デジタル無線化

A 365日、24時間納税 Q コンビニ納税の導入見 店舗数が多いというメリッ システム更新時に検討。 トがある。コンピュータ

Q 老人福祉センターの改築

▲ 5万4000人が利用 公平な利用の進め方は。 体育施設の利用状況と

位とした。 予約受付を窓口優先と し、町内が7割を占める。 し、利用時間を3時間単

幸田駅前銀座と町のか かわりは。

A 区画整理と都市基盤整 り、今後はイベント集客を 企画していく。 備の事業として取り組み。 来場者は減少傾向にあ

水道管路の耐震化率と 今後の設備更新の計画は。 耐震化率は、全国が

> 供用開始を予定している。 耐震化と永野ポンプ場の 崎小学校への水道管路の また、平成25年度に坂

中高生に配った。 携帯用の相談カードを小 ができるかを討論したり、 大震災を例に、自分に何 子ども会議で、東日本 子ども権利条例の成果は。

バリアフリー対応はして いるが、財政のめどがたて

ば何とかしたい。 な

相見駅および自由通路設置 相見駅周辺整備 22億5982万円

決算と評価する

将来を見据えた

相見駅周辺緑地植栽 2億8160万円 4949万円

厳しい財政運営の中、災害に強い町

都築一三 議員

成

杉浦あきら 議員

幸田駅西駐車場整備

2604万円

はしご自動車整備 1億3594万円

保育園など空調設備設置 (生活道路) 3531万円

算であると高く評価する。

05と厳しい中、将来を見据えた決 円の黒字である。財政力指数も1, 19万円で実質収支は、8億18万 5331万円。歳出は、201億43 別会計の決算総額は、歳入209億 実現のための努力と、一般会計と各特

道路新設改良 (坂崎野場1号線他) 6982万円

7902万円

に対し、町は11・6%で

18・4%、県が32・8%

### 町民のくらしを 支援する町政に

反 対

丸山千代子 議員

に転じ、6億6000万円の黒字と 町税収が、景気の回復で増加傾向

実施すべきだ。 円が見込め新たな財源確保ができ、 民税の超過課税は、1億1300万 全国の8割が実施している法人町

から高齢者まで負担増。一方で大企 新駅建設につぎ込むため、子ども

すめるべきだ。 町民のくらしを支援する町政をす

### 反 対 支援せぬ決算 伊藤宗次 議員

00万円増の8億2000万円と回復 法人税収は、対前年度比5億30

6000万円を投入。 事業仕分けで行政水準切り下げ。 住民合意のない新駅等建設に22億 小中校生に的を絞った予算削減で

政水準引き上げで活用しない決算内 保護者負担增。 税収回復で住民の暮らし支援、行 公共料金3700万円値上げ。

討論

### 容である。

### インフラ整備 八口増加を

増やしている。 ビスのさらなる充実に努め流入人口を 用し、環境整備と住民福祉、住民サー 国、県支出金などを最大限有効活

り、住民サービスの向上、安全・安 率的、効果的な事務事業の執行を図 心なまちづくりに一層努めてもらい

う地方自治の原則を充分に認識し効

「最小の経費で最大の効果を」とい

# 税収回復を暮らし

特別会計・企業会計の決算額と採決結果								
会 計 名		歳 入	歳出	採 決				
特別会計	土 地	取 得	1億1027万円	7722 万円	全員賛成で認定			
	国 民 健	康保険	29 億 3763 万円	28 億 6503 万円	反対 2:賛成 13 で認定			
	後期高齢	者 医療	2億4101万円	2 億 4015 万円	反対 2:賛成 13 で認定			
	介護	保険	12億2255万円	12億 1290 万円	反対 2:賛成 13 で認定			
	幸田駅前土地	区画整理事業	5 億 5911 万円	5 億 5270 万円	全員賛成で認定			
	農業集落	排水事業	3 億 5930 万円	3 億 5336 万円	反対 2:賛成 13 で認定			
	下 水 道	事 業	6 億 4215 万円	6 億 3276 万円	反対 2:賛成 13 で認定			
企業会計	水道事業会計	収益的収支	6 億 2486 万円	6億 705万円	- 反対 2:賛成 13 で認定			
		資本的収支	1億3913万円	5 億 5081 万円				